



ゴニオメータ

Goniometers

プラットフォーム上の一点を中心とする精密回転駆動

2台のゴニオメータを積層し、共通の一点を中心とする2軸の回転が可能

黒色アルマイト処理されたアルミニウム製

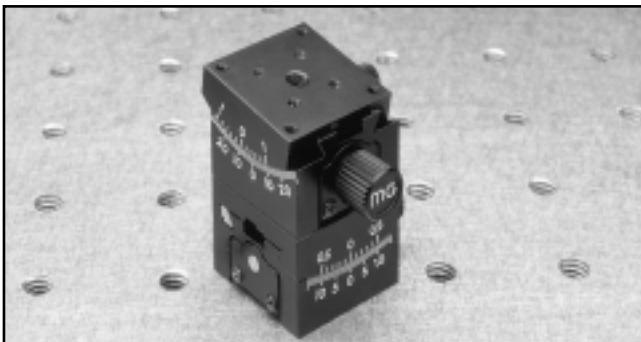
ゴニオメータは、プラットフォーム上方の一点を中心に、マウントされた光学部品の回転(傾斜)を行います。

重ね合わせて使用する2種類のゴニオメータをご用意しました。両者の違いは、回転半径にあります。重ね合わせた時に両者の回転の中心が完全に一致します。各々のゴニオメータの高さは20 mmです。上方に位置させるゴニオメータ(07 GON 507)の回転中心はプラットフォームの上方12.5 mmの所にあり、下方用のゴニオメータ(07 GON 508)の回転中心はプラットフォーム上32.5 mmの位置にあります。

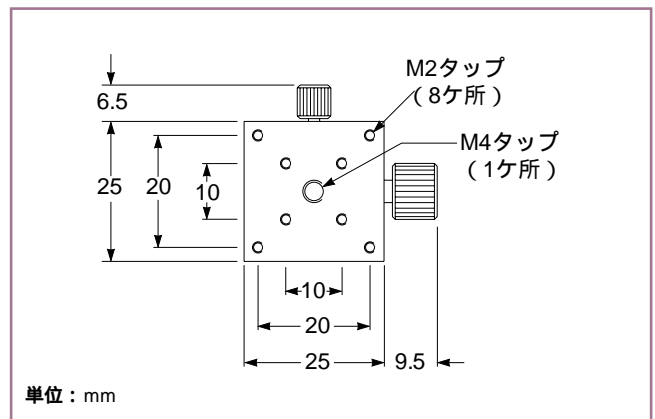
ステージは、サムスクリューでギアを回転させることにより駆動されます。また、ロック用のサムスクリューが備わっています。07 GON 507の側面に彫刻されている副尺を伴った角度目盛りは、 $\pm 30^\circ$ の全駆動範囲にわたって0.2°の分解能を呈します。07 GON 508の分解能は0.1°でストロークは $\pm 15^\circ$ です。

ゴニオメータ

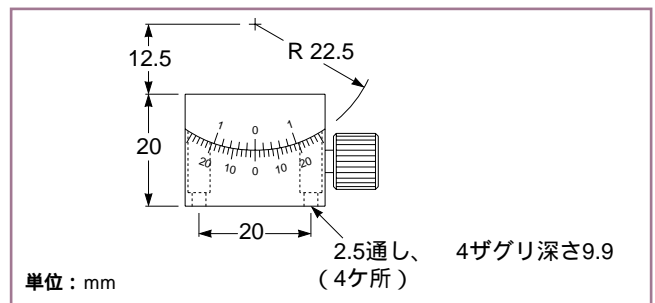
駆動 ストローク	プラットフォーム 上方の中心点 (mm)	製品番号
$\pm 30^\circ$	12.5(上側用)	07 GON 507
$\pm 15^\circ$	32.5(下側用)	07 GON 508



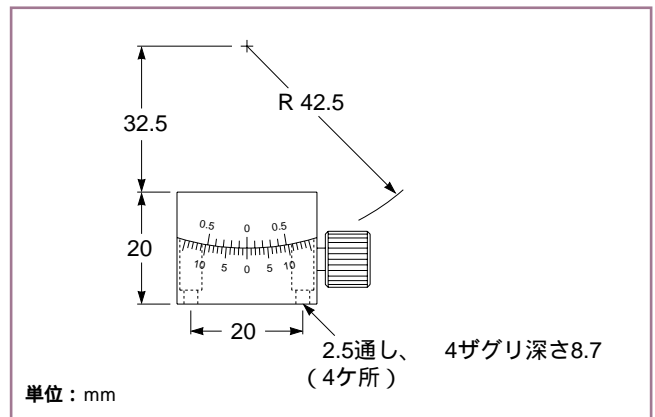
積層されたゴニオメータ



07 GON 507 / 508 ゴニオメータの上面図



07 GON 507 ゴニオメータの側面図



07 GON 508 ゴニオメータの側面図